

募集要項

募集対象:

平成28年1月1日～平成29年12月31日の間に竣工した分譲マンション計画修繕工事(建築・設備を問わない)を対象に、最も本賞にふさわしいと思われる物件について審査申し込みを行う。

表彰内容:

審査申し込み物件について外部の有識者による審査を行い、入賞3件、入賞作のうち大賞1件を選定し、施工者代表者及び現場代理人・当該マンション管理組合代表者・設計監理者がいれば当該監理者に対して協会会長より下記の表彰を行う。

① Mansion Creative Reform 大賞(入賞作から1件)

- 施工者・設計監理者
 - ・表彰状(代表者、現場代理人、設計監理者)
 - ・副賞(現場代理人、設計監理者各々**旅行券10万円分**)
- 管理組合
 - ・壁掛けレリーフ
 - ・副賞(防災備品セット10万円分)

② Mansion Creative Reform賞(2件)

- 施工者・設計監理者
 - ・表彰状(代表者、現場代理人、設計監理者)
 - ・副賞(現場代理人、設計監理者各々**旅行券5万円分**)
- 管理組合
 - ・壁掛けレリーフ
 - ・副賞(防災備品セット10万円分)

Mansion Creative Reform賞選考委員:

- 委員長 秋山 哲一(東洋大学理工学部建築学科教授)
- 副委員長 川上 湛永(特定非営利活動法人全国マンション管理組合連合会会長)
- 委員 篠原 みち子(弁護士)
- 委員 柴田 幸夫(一般社団法人マンションリフォーム技術協会会長)
- 委員 山田 宏至(一般社団法人マンション管理業協会・技術センターセンター長)

審査基準

審査基準は、次例のような工事を対象としていますが、これらの例以外でも審査の対象とします。

①現場体制(作業員教育等)に関する新しい取り組み

- ・足場、資材、材料等安全管理に関する創意工夫がみられるもの
- ・書類整備、マニュアルなど独自の取り組み

②工法、材料に関する新しい取り組み

- ・工法の創意工夫により、省力化、省エネ等環境に寄与しているとみられるもの
- ・居住者への負担を軽減し、かつ品質的に問題のない工法、材料を使用したもの

③居住者対応に関する新しい取り組み

- ・クレームを無くす、または最小限にとどめるような取り組みが行われたもの
- ・管理組合に工事費以上の効果をもたらしたもの

④長命化に寄与する取り組み

- ・高機能化等のグレードアップにより資産価値の向上に効果がみられるもの
- ・省エネ、バリアフリー化工事等で建物の長命化に効果がみられるもの

第7回 受賞物件



物件名

東洋大山グリーンハイツ

施工会社

株式会社リニューアルウィングス

設計会社

URD 建築再生総合設計協同組合

<コメント>

大変名誉ある賞を頂き光栄に思います。設計事務所様のご指導、理事会様のご協力はもとよりお住まいの皆様のご理解、ご協力を得て全工期無事故無災害にて完成させていただきました。これからも賞に恥じないよう精進してまいります。(施工会社より)

